

令和2年7月22日
株式会社 但馬銀行

「地域密着型金融への取組みと金融仲介機能のベンチマークの活用について」の開示について

株式会社 但馬銀行（頭取 坪田 奈津樹）は、令和元年度における地域密着型金融の推進ならびに金融仲介機能のベンチマークにかかる取組み状況を別紙のとおり開示しましたのでお知らせいたします。

【本件に関するお問合せ先】

但馬銀行 但馬営業部 地域連携推進グループ
担当：中島 TEL：0796-24-2133

以 上

地域密着型金融への取組みと金融仲介 機能のベンチマークの活用について

令和2年7月

目次

一、地域密着型金融に関する基本方針と「金融仲介機能のベンチマーク」の活用について	・・・ 1ページ
二、令和元年度の取組実績	・・・ 2ページ
1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮	・・・ 2ページ
2. 地域の面的再生への積極的な参画	・・・ 14ページ
三、令和元年度の取組方針	・・・ 16ページ

一、地域密着型金融に関する基本方針と「金融仲介機能のベンチマーク」の活用について

地域密着型金融に関する基本方針について

当行は、次の3つの項目を重点項目として地域密着型金融を推進し、地域の中小企業等の事業拡大や経営改善に向けた経営努力を支援してまいります。また、こうした取組みを通じて、地域経済の活性化ならびに顧客基盤の維持・拡大、収益力や財務の健全性の向上に取り組んでまいります。

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

顧客企業との日常的・継続的な取引により構築された信頼関係を通じて、経営の目標や課題を把握し、関係機関と連携してその実現や解決に向けてコンサルティング機能を発揮し、ライフステージに応じた最適なソリューションを提案・実行いたします。

2. 地域の面的再生への積極的な参画

顧客企業や関係機関を通じて得られる各種の地域情報を収集・分析し、成長分野の育成等の貢献可能な分野や役割を検討して、地域の面的再生に向けて積極的に役割を果たしてまいります。

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

地域密着型金融の取組みに関して、その目標や成果を積極的に情報発信することにより、利用者の理解を深め、地域における評価を確立して、顧客基盤の維持・拡大に努めてまいります。

「金融仲介機能のベンチマーク」の活用について

地域金融機関には「金融仲介機能のベンチマーク」を自己点検や自己評価に活用することにより、金融仲介機能の取組みを改善し、取引先企業の企業価値向上等を通じた経済成長や自身の経営安定化につなげていくことが期待されています。

当行におきましても「金融仲介機能のベンチマーク」を活用し、金融仲介機能の発揮による地域経済の活性化や改善に向けた取組みをすすめてまいります。

二、令和元年度の取組実績

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

◆ライフステージに応じた取引先への支援

○ ライフステージに応じた支援

当行では創業支援、成長支援、経営改善支援など、ライフステージに応じたお客さまのニーズや課題に対して適切なソリューションの提供に取り組んでいます。

【関連するベンチマーク】ライフステージ別の与信先数および融資額

	平成30年度		令和元年度	
	与信先数	融資額	与信先数	融資額
創業期	672先	248億円	674先	238億円
成長期	355先	179億円	453先	296億円
安定期	3,056先	1,500億円	3,174先	1,445億円
低迷期	179先	55億円	190先	53億円
再生期	395先	147億円	291先	128億円

(注) 全取引先数のうち判別不能の先を除いて集計しています。

➤ 「ひょうご信用創生アワード」への参加

兵庫県信用保証協会が主催する「ひょうご信用創生アワード2019」に参加し、弊行取引先に対する金融支援やソリューション提案に基づく本業支援の取組みにおいて、優秀賞（成長部門）、最優秀賞（事業再生部門）をそれぞれ受賞しました。

(注) 「ひょうご信用創生アワード」は兵庫県内の金融機関等が連携して行った県内中小企業・小規模事業者への金融、経営支援の取組みに関して、優れた成果を上げた事例を顕彰することを目的に平成29年度より創設されました。

ひょうご信用創生アワード 創業部門

事業者名：株式会社川岸畜産
支援機関名：但馬銀行

○川岸牧場の特徴

純血但馬牛の牝牛のみ

独自の肥育方法



川岸裕人氏の品評会の受賞歴
2018年 第100回兵庫県畜産共進会 最優秀賞
2017年 第99回兵庫県畜産共進会 最優秀賞
2015年 第97回兵庫県畜産共進会 最優秀賞



【ひょうご信用創生アワード2019より】

○ 創業・新事業支援

創業・新事業展開にかかる支援を希望される取引先に対して、（公財）ひょうご産業活性化センターや提携しているコンサルタント等の専門家による個社別の経営相談、事業計画の策定支援、販路開拓手法等のアドバイスを行っております。

【関連するベンチマーク】

	平成30年度	令和元年度
金融機関が関与した創業・第二創業にかかる取引先数	133先	121先
創業支援件数（創業計画策定支援、融資支援等）	204件	193件

➤セミナー開催を通じた創業サポート

創業（予定）者の計画策定や資金調達等のサポートを行うため、自治体や商工会議所等が「創業支援事業計画」に基づき主催する創業セミナーに当行職員を講師として派遣し、事業計画の策定ポイントや実績管理に関する勉強会を行いました。

講師派遣によるセミナー開催実績 8回（兵庫県、養父市、丹波市、西脇市、三田市など）

（事例紹介1）ビジネス相談窓口“IPPO TOYOOKA”を活用した創業・新事業支援

豊岡市の内発型産業育成のために設けられたビジネス相談窓口「IPPO TOYOOKA」を活用し、市内事業者による新事業の立ち上げおよび創業支援に取り組んでいます。

FLAP TOYOOKA（じばさんセンター内コワーキングスペース）にて経営相談員による事業計画の策定やマーケティング指導など、さまざまな経営相談に対応しています。



○ 成長段階における支援

➤ 中小企業支援施策の活用提案

革新的な商品・サービスの開発やIT導入による生産性の向上に資する取組みなど、国や地方公共団体が行う中小企業支援施策を活用した地域の事業者の成長支援に取り組んでいます。

【関連するベンチマーク】

	平成30年度	令和元年度
本業支援先数	571先	592先
取引先の本業支援に関連する中小企業支援策の活用を支援した先数	373先	404先
外部専門家、外部機関等を活用して技術力・経営力等の経営分析等を行った先数	84先	101先
外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数	227先	283先

➤ 中小企業支援セミナーの開催

兵庫県や兵庫労働局、地元自治体等の実施する中小企業向け支援施策の周知や活用促進を図るため、豊岡市、養父市、朝来市、香美町、新温泉町、丹波篠山市、西脇市、明石市、小野市、加古川市、姫路市の11市町において、各地の自治体や商工会等と連携し、「中小企業支援セミナー」を開催しました。

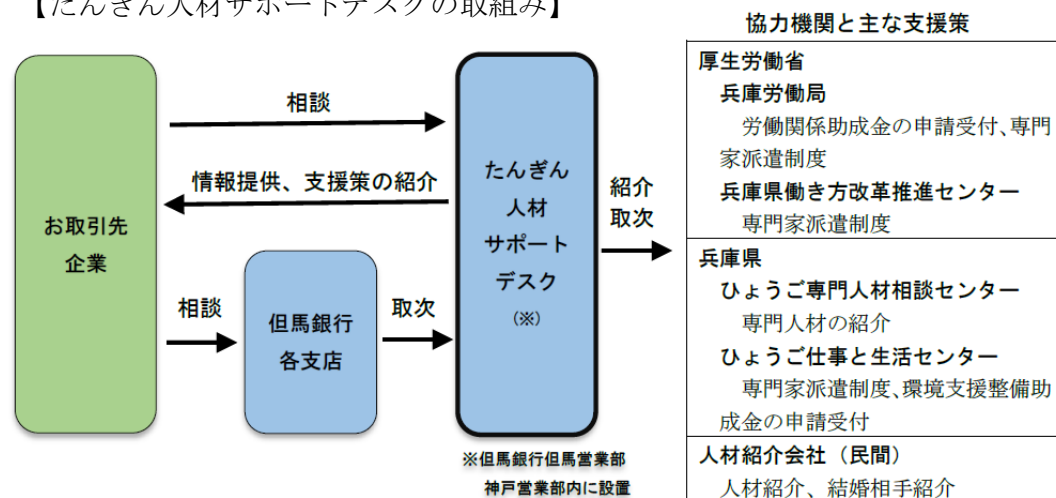
【中小企業支援セミナー（豊岡市）】



➤人材サポートデスクを通じた働き方改革実行支援

取引先企業の生産性向上や成長支援に向けたコンサルティングの一環として、兵庫労働局、兵庫働き方改革推進支援センター等と連携協力し、ワークライフバランスの充実や雇用管理、人材育成などの課題解決に向けたサポートに取り組んでいます。

【たんぎん人材サポートデスクの取組み】



（事例紹介2）兵庫労働局と連携した働き方改革出張相談会の開催

地域の企業による労務管理や福利厚生、人事制度の見直しに関する取組みを支援するため、兵庫労働局ならびに地域の行政（豊岡市、養父市、朝来市、香美町、新温泉町）と連携協力し「働き方改革出張相談会」を開催しました。

専門家（社会保険労務士）とのマンツーマンによる相談の機会を設けて、課題解決に向けたサポートを実施しました。



➤ 「経営力向上計画」「先端設備等導入計画」の策定支援

生産設備の導入や更新を機に労働生産性の向上を計画している取引先に対して、「経営力向上計画」や「先端設備等導入計画」の事業計画策定支援を行い、税制面でのメリット等を活かした実行支援に取り組みました。

経営力向上計画の策定支援先数	54先
先端設備等導入計画の策定支援先数	52先

➤ 銀行保証付私募債を活用した成長支援

取引先企業の多様な資金調達ニーズに対応するため、銀行保証付私募債の取扱いを行っています。

私募債では、自社の健全な財務体質や信用力、成長可能性を踏まえた資金調達が可能であることから、地域の優良企業による取扱いをすすめています。

(事例紹介3) 私募債発行を通じた地域貢献

当行では、私募債発行時に発行企業が希望する団体や教育機関等に対して寄付を行う「次世代創生型（SDGs）私募債」の取扱いを推進し、優良企業による資金調達と寄付を通じた地域貢献に取り組んでいます。



○ 販路拡大支援にかかる取組み

行政や地域金融機関のネットワークを活用し、各種の商談会を開催しました。

取引先に対して商談会への出展を通じたマーケティング活動の実践やビジネスマッチング機会の提供に取り組んでいます。

➤ 「たんぎん産業メッセ2019」の開催

「たんぎん産業メッセ2019」を「国際フロンティア産業メッセ2019」と同時開催し、「生産性の向上」をテーマに独自の技術力や特徴的なサービスを提供している取引先の販路開拓支援を行いました。

【たんぎん産業メッセ】
(神戸国際展示場)



➤ 「地方銀行フードセレクション2019」の開催

兵庫県内の特産品や地域食材の販路拡大を支援するため、地方銀行55行により食品展示商談会「地方銀行フードセレクション2019」を共催しました。

【地方銀行フードセレクション】
(東京ビッグサイト)



➤ 「きらりひょうご産地食材視察ツアー」の開催

兵庫県内の一次産品の販路拡大を支援するため、地域の行政と連携し、「きらりひょうご地域食材産地視察ツアー」を開催しました。

産地視察ツアーにおいては首都圏の食品バイヤーやシェフ等を兵庫県に誘致し、圃場等の視察を通じて生産者との交流を図りました。

【きらりひょうご産地食材視察ツアー】



【関連するベンチマーク】

	平成30年度	令和元年度
販路開拓支援を行った先数	99先	92先

○ 中小企業の人材確保に関する取組み支援

➤ プロフェッショナル人材事業の推進

経営人材を活用した営業力強化や生産拡大に取り組む中小企業を支援するため、「ひょうご専門人材相談センター」と連携協力し、専門人材（プロフェッショナル人材）の紹介を行っています。

【関連するベンチマーク】

	平成30年度	令和元年度
中小企業に対する経営人材・経営サポート人材・専門人材の紹介先数	22先	25先

➤ 自治体や県内中小企業と連携した就職支援事業の実施

県内企業へのUターン就職の促進ならびに中小企業による人材確保の取組みを支援するため、自治体や県内の中小企業と連携して、大学生等を対象としたインターンシップ（就業体験）、企業見学会、業界比較セミナーをそれぞれ実施しました。

【県内大学生就職支援事業（兵庫県）】
（業界比較セミナー、意見交換会）



【地域の企業と連携したインターンシップ】
（インターンシップinたじま） （養父市インターンシップ2019）



○ 地域人材の育成に関する取組み

➤ 但馬同期会の開催

但馬地域の取引先企業を対象に、合同での新入社員研修「但馬同期会」を開催しています。

セミナーやワークショップを定期的に行い、新社会人としての意識を高め、地域で働くことに誇りを持つこと、企業の垣根を超えた地域の仲間づくりに取り組んでいます。



(事例紹介4) 経営者向け新人育成研修会“マチリク共有会”の開催

地域ぐるみでの採用強化や若手社員の育成に取り組むため、株式会社リクルートキャリアと連携協力し、経営者向け新人育成研修会“マチリク共有会”を開催しています。

共有会では、取引先企業の経営者を対象に人材育成計画の策定や採用手法に関するセミナー受講や参加企業間での情報交換を行っています。



○ 顧客企業の海外への進出支援

➤ 専門機関と連携した海外進出支援

海外進出を検討している取引先に対して、日本貿易振興機構（ジェトロ）やひょうご海外ビジネスセンターが実施する相談窓口や現地の市場調査など、各種の支援施策を活用した海外進出支援を実施しております。

海外進出支援施策の活用先数 14先



➤ 「海外展開支援助成金」を活用した海外進出支援

兵庫県が実施する「中小企業海外展開支援助成金」を活用し、現地での商談会への出展、海外拠点設置に関する調査など、県内中小企業による海外展開の支援に取り組んでいます。

令和元年度中小企業海外展開支援助成金採択実績 12先

【香港フードEXPO2020】



○ 経営改善・事業再生支援

経営改善への取組みが必要な取引先に対して、外部機関や専門家派遣制度を活用した経営課題の洗出し、改善指導を実践しており、これらを通じた経営改善計画の策定支援ならびに実行支援を行っています。

【関連するベンチマーク】

	平成30年度	令和元年度
貸付条件の変更先における経営改善提案を行った取引先数	72先	52先
うち外部専門家を活用した先	50先	43先

○ 金融機関がメインバンクとして取引を行っている企業のうち、経営指標の改善や就業者数の増加がみられた先数

当行メイン取引のお客さまの先数および経営指標（売上高、売上総利益率、キャッシュフロー）の改善や雇用の増加がみられた先数は以下のとおりです。

【関連するベンチマーク】

	平成30年度	令和元年度
経営指標が改善した先	2,311先	2,391先
(参考) メイン先数	2,977先	3,028先
全取引先数	4,784先	4,869先

(注) グループ企業や関連子会社を考慮して集計しています。

○ 事業承継支援

事業承継にかかる課題を抱えた取引先に対して、自社株評価による承継資産の把握や事業承継計画の策定支援について、外部機関・専門家等と連携した課題解決策の提案を行うなど、円滑な事業承継等に向けた支援を行っております。

【関連するベンチマーク】

	平成30年度	令和元年度
事業承継支援先数	126先	141先
転廃業支援先数	12先	6先
M&A支援先数	7先	8先

➤事業承継・M&Aセミナーの開催

事業承継に関する経営相談の機会を設け、課題解決支援に取り組むため、兵庫県事業承継ネットワークや株式会社日本M&Aセンター等の外部機関と協力し、経営者向けのセミナーを開催しております。

【事業承継セミナー（西脇市）】



◆事業価値を見極める融資手法等の活用

○ 事業性評価に基づく融資の拡大

取引先に対して事業性評価を適切に実施し、本業支援や課題解決にかかる提案ならびに実行支援を通じた融資拡大に取り組みました。

➤ 成長分野への資金供給

今後、成長が期待できる新分野における事業拡大や生産設備の効率化、雇用増加に取り組む企業に対して「たんぎん成長基盤強化サポートローン」による資金対応を行っております。

たんぎん成長基盤強化サポートローン貸付実績 311 件 110億円

(注) 今後成長が期待できる新分野

- ①環境・エネルギー事業 ②医療・介護・健康関連事業 ③高齢者向け事業 ④観光事業 ⑤農林水産業、農商工連携事業 ⑥起業、地域再生・都市再生事業
- ⑦資源確保・開発事業 ⑧防災対策事業 ⑨保育・育児事業

➤ 「地域企業応援ローン」を活用したワークライフバランス等の取り組み支援

国や各自治体を実施している施策をもとにワーク・ライフ・バランス（WLB）の推進や生産性向上等に取り組む企業を支援するため、「地域企業応援ローン」の活用を促進しました。

地域企業応援ローン貸付実績 17 件 577百万円

【関連するベンチマーク】

	平成30年度	令和元年度
事業性評価に基づく融資を行っている与信先数	490先	555先
全与信先数に占める割合	9.2%	10.2%
事業性評価に基づく融資を行っている融資額	782億円	828億円
全与信先に占める割合	33.1%	34.7%

2. 地域の面的再生への積極的な参画

◆地域活性化事業への参画等

○地域の観光DMOと連携した取組み

地域資源を活用して観光事業の拡大に取り組む地域の事業者を支援するため、観光DMO（一般社団法人豊岡観光イノベーション、一般社団法人麒麟のまち観光局）と協力し、地域の観光事業者との連携促進や情報発信の強化による観光客の誘致に取り組んでいます。

➤Webマーケティングセミナーの開催

（一社）豊岡観光イノベーションと協力し、Webマーケティングの実践および地域のプロモーション強化を目的としたセミナーを開催しました。



➤豊岡～鳥取間モニターツアーの開催

新たな観光ルートの創出を図るため、兵庫県但馬県民局、地域のバス会社、（一社）麒麟のまち観光局と連携協力し、豊岡～鳥取間の高速バスの試験運行による観光モニターツアーを実施しました。



○行政と連携した観光・スポーツイベントの開催支援

兵庫県、営業エリアの自治体などが主催する観光・スポーツイベントに積極的に参加し、大会運営などの支援を通じて交流人口の増加に取り組んでいます。

➤ 「山陰海岸ジオパークコウノトリチャレンジライド」への参加

兵庫県但馬県民局、豊岡市等との共催による「山陰海岸ジオパークコウノトリチャレンジライド」の開催にあたり、ボランティアスタッフの派遣や事業への協賛を行っています。



➤ 「香住・ジオパークフルマラソン大会」への参加

香美町等との共催による「香住・ジオパークフルマラソン大会」の開催にあたり、事業への協賛などを行っています。



三、令和2年度の取組方針

「地域密着型金融に関する基本方針」に基づき、以下の取組みを行っております。

基本方針	項目および具体策
1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮	(1) ライフステージに応じた取引先への支援 ア. 創業・新事業支援 イ. 成長段階における支援 ウ. 経営改善・事業再生支援 エ. 事業承継支援 (2) 事業価値を見極める融資手法等の活用 事業性評価に基づく融資の拡大
2. 地域の面的再生への積極的な参画	地方創生関連事業への参画等 ア. 地方公共団体による地域活性化に関する事業への参画 イ. 兵庫県との産業振興連携協定にかかる事業の推進
3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信	取組状況等の公表 当行ディスクロージャー誌、ホームページ当行主催・共催セミナーでの公表

当行は、「顧客から最も支持・信頼される銀行」を目指し、地域の中小企業・小規模事業者の育成・支援、顧客利便の向上、地域貢献への積極的な取り組みなど、地域密着型金融を推進し、地域の発展に貢献してまいります。